

こんなことあったよ！

法人事務局

普通救命講習を実施しました！



ひこばえでは、業務における安全衛生水準の向上を図るために、救命用具の適正使用と維持管理を目的として、右京消防署の方々の指導による「普通救命講習」を年に1回実施しています。

今年度は7月16日に開催し、参加者5名が胸骨圧迫・人工呼吸・AEDの講習を受けました。いざという時、大切な命を救うために、普通救命講習で知識技術を身につけることはとても大事なことだと思います。

うたの・ひこばえ児童館

右京老人福祉センターのみなさんと交流会を行いました！

児童館では、コロナ渦で中止となっていた右京老人福祉センターの方々との折り紙と卓球の交流会を再開しました！子どもたちは、緊張しながらも楽しい時間を過ごしました。ありがとうございました。



就労支援事業所ひこばえ・ひこばえ me

自閉スペクトラム症に関する勉強会

さる7月26日、職員研修として自閉スペクトラム症の基本を学ぶ勉強会を開きました。

自閉スペクトラム症とは、脳の働き方の違いによって物事のとらえかたや行動のパターンが異なる「発達障害」といわれるものの一つです。通所する利用者の方の中にも、そのような症状を持つ方が少なからずおられます。今回は、職員が自閉スペクトラム症に関する基本的知識を身につけ、日々のかかわりを充実していくために行いました。参加者からは「支援していく上で勉強になった」とか「その方をよく理解し、特にストレングス（本人の得意なこと）に注目した支援をすると良いということが理解できた。」などの感想が寄せられました。

放課後くらぶひこばえ ひい

京都 DWAT 講習会に参加してきました！

京都府災害派遣福祉チーム（通称：京都 DWAT）の災害支援の講演会に参加してきました。DWATは、災害時に被災地に駆けつけ、誰もが安心して過ごせるよう福祉的な目線で現地の方に寄り添った支援活動に取り組んでいます。

講演では、実際に西日本豪雨や能登半島地震の避難所で行われた、環境改善や福祉相談窓口の設置などの活動を、写真を交えてながら説明されました。

平常時から地域のつながりを大切にすることで、災害に強い地域づくりができるかと学びました。ひこばえでも地域との関係をしっかりとつないでいく役割を担っていきたいと思えます